

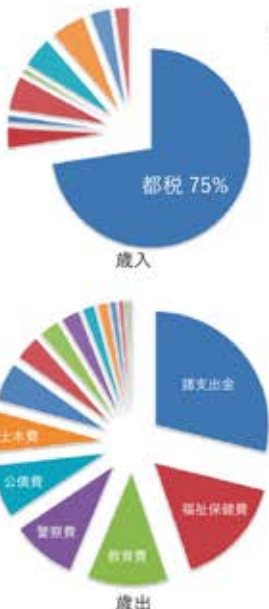
都政報告

東京都平成29年度一般会計歳入歳出決算

九月二十七日～十二月五日まで、都議会各会計決算委員会が開かれました。

歳入歳出の主な内容をそれぞれ円グラフにしました。歳入は全体の75%が都税です。23区は都が徴税して23区内の各区の財政状況を調整します。続いて諸収入が7%・国庫支出金5%となっています。都は国の不交付団体です。

歳出は、諸支出金が一番多く、全体の29%となっています。続いて福祉保健費の15%・教育費11%・警察費9%・公債費7%・土木費6%の順となっています。歳入の都債は当初の予算に対して発行額が半分以下の46%となっていて、しっかりと財政運営が行われています。



一般会計以外の各会計

- ・特別区財政調整会計
- ・地方消費税清算会計
- ・小笠原諸島生活再建資金
- ・母子父子福祉貸付資金
- ・心身障害者扶養年金
- ・中小企業設備導入等資金
- ・林業・木材産業改善資金
- ・沿岸漁業改善資金・と場合会計
- ・都営住宅事業
- ・補償金会計
- ・都市開発資金
- ・用地会計
- ・公債費会計
- ・臨海都市基盤整備事業

東京都一般会計+各会計の合計＝

10兆8747億7044万円

区政報告

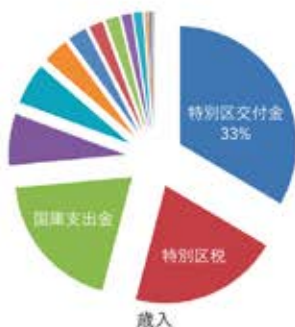
墨田区平成29年度一般会計歳入歳出決算

十月十九日～十一月七日まで墨田区議会決算特別委員会が開かれ、洪田ちしゅう議員が委員として質問しました。

歳入は左図でわかるように、特別区交付金が全体の33%を占め、都区制度の恩恵を頂かないと墨田区の財政運営はできません。

歳出も左図を見ると、民生費が全体の57%となっていて、他の款別決算に比べ突出しています。民生費の内訳を見ても、国保特別会計繰出金39億円、後期高齢者医療特別会計29億円、介護保険特別会計繰出金31億円、在宅サービスなどの自立支援給付事業費33億円、私立保育所保育委託費47億円ですが、突出しているのは生活保護扶助費163億円です。

いずれも今後支出の増加が予想され、款別の予算編成バランスを大きく崩している結果となっています。墨田区は平成十一年頃の非常に厳しい財政状況からは持ち直しているものの、油断はできない状況です。



墨田区一般会計+特別3会計の合計＝

1670億3151万円

都民ファーストの会基礎自治体議員連絡協議会

十月九日、都議会会議室にて都民ファーストの会政策勉強会が行われました。来年の統一選の新人候補予定者も参加し、現職・新人と一緒に都民ファーストの政策及び都議会での実績の説明が行われました。十七日は各選挙区支部の代表区市町村議員による連絡協議会が行われました。来年に向けた実務協議でした。



地域の都民ファーストの会議員活動

都民ファーストの会・党パーティー

「都民ファーストの会とともに進める東京大改革」



十一月十三日、新宿京王プラザホテルにて、都民ファーストの会・党パーティー「ともに進める東京大改革」が会場すし詰めの状態を思わせるような満員の状態で盛大に行われました。開宴前はモニターにて、都議会第1党としての1年間の実績が説明とともに放映されていました。特別顧問の小池都知事は国の政策で都の貴重な財源が地方に分配されることに触れ、都民（都議会）一致団結しなければの考えで都議会自民党に伺ったとの考えを話されました。東京が世界の先を行かなければならない、後を追ってはダメ、首都東京の競争力を上げていきたいと、力のこもった挨拶でした。その後、統一選候補予定者が壇上に紹介されました。